

平成 19 年度 歴史民俗資料館の管理運営に対する評価票

所管課：教育委員会事務局社会教育課

評価対象期間：平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日

1 指定管理者

指定管理者	株式会社日立ビルシステム
指定期間	平成 18 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日（5 年間）
施設概要	発掘による埋蔵文化財や、市民から寄贈された農具、民具などの民俗資料が多くあることから、これらを収蔵し、展示、公開するとともに、長年にわたり伝えられてきた民話の紹介などイベントの開催やリーフレットの発行などにより、特徴ある郷土の歴史、文化をより深く理解し、誇りと親しみを感じてもらうことを目的とする。
指定管理料	9,350 千円（5 年間計 45,700 千円）

2 管理運営の内容

項 目	19 年度の状況
運営状況	○ 平等利用のための手法 ・ 接遇教育や案内資料の整備を行い、来館者への平等で均一なサービス提供に努めた。 ○ 自主事業の展開 ・ 研修室を利用した「手作りに挑戦」など児童向けから「拓本教室」など大人向けの各種イベントを年間 13 回開催した。 ○ 情報提供 ・ 市広報紙、資料館ホームページ、ミニコミ誌に資料館の紹介や催しの案内を掲載。 ・ 「日本のうたこころの歌」97 号に小楠公墓地・四條畷神社・資料館掲載 ・ 朝日放送「歴史街道」の取材を受け放映されるなど、各メディアを通じて四條畷市の歴史遺産や資料館を P R することが出来た。 ・ (株)ビルネット社が出版している「月刊指定管理者制度」3 月号において、表紙及び本文 7 ページが掲載され、指定管理業務を通じて四條畷の歴史遺産を全国に紹介することができた。 ○ 安全確保対策 ・ 緊急連絡先を掲示 ・ ミーティングを適時実施し、常に状況に合わせた管理運営に努めた。
維持管理状況	○ 保守点検 ・ 施設の稼動状況に合わせ最適なメンテナンス計画を立て実施。 ・ 安全面を優先し前庭アプローチ床の修繕を行う。また、民俗資料室床カーペットの張替え、正面入口鉄部塗装などを実施。 ・ 職員による蛍光灯交換、機器の状況点検など職員を動員した効果的な維持保全に努めた。 ○ 備品の管理 ・ 展示模型及び映像機器を適切に管理。 ○ 市が実施する事業等への協力 ・ 資料館周辺の草刈や、教育委員会が管理する田原千光寺跡移築公園の草刈に協力した。 ○ 環境保全への取り組み ・ 年間を通した空調温度の見直し。 ・ ごみ箱の供用化、種類別の設置などゴミの分別と少量化を推進。

利用状況	前年度と比較し、利用者数は全体で0.1%の増加となった。各小学校長に資料館見学の案内を出した結果、6年生及び3年生の見学が大きく増加した。(前年同期比58%増)6年生の歴史の勉強では19年4月～5月に5校。3年生の昔の暮らし学習、20年2月～3月に暇古文化研究保存会の協力を得て昔の縄ない(縄編)の実演をしていただき生きた学習が出来た。四條畷市全7校の3年生の見学があった。 ・学校・保育所 1,446人(44.7%増) ・一般団体 1,195人(10.9%減) ・個人 7,722人(2.7%減) 合計 10,363人(0.1%増)
収支状況	当年予算で72万4千円の赤字を見込んでいたが、「日立共同購買サービス」の利用等により、経費縮減を行い、37万5千円の赤字に圧縮した。

3 利用者へのアンケート調査

項 目	19年度の状況
調査の実施内容	対象：施設利用者 調査期間：平成20年2月 調査方法：アンケート用紙と箱をホールに設置。自由に記入してもらう 回答件数：96件
調査の結果	スタッフの対応：「満足」が約90%、「やや満足」を含めると約98% 展示の解説への対応：「わかりやすい」が約74%
主な苦情・意見等	わらを編むのが楽しかった。(小学生) 弥生時代の木棺・人骨の保存状態にびっくりした。(19～39歳) イラストでの説明がわかりやすい。(40～59歳) 近くの博物館と比較すると四條畷市の展示は素晴らしい。(60歳以上)

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5 ●4 ○3 ○2 ○1
講 評	四條畷市内各小学校長に資料館見学の案内を積極的に行った結果、6年生及び全校3年生の見学が大きく増加した。 また、田原城主田原礼幡の墓碑が大阪府指定有形文化財(歴史資料)に指定されたことを記念して、秋季特別展「隠された墓碑」を開催した。大阪府下から関連遺物を借用及び返却するに当たり、指定管理者の車の提供及び人員の全面的な協力があった。 全国展開している「月間指定管理者制度」3月号には当館正面全景が表紙に採用され、本文には7ページにわたり指定管理者の運営実態が掲載された。 また、季刊誌「日本のうた・こころの歌」では四條畷市の歴史及び資料館の紹介記事が掲載されるなど全国に向けてアピールしている。指定管理者職員は、独自のホームページやポスター掲示で事業情報を発信するなど積極的な情報提供に努めている。 維持管理面については、最適なメンテナンスを実施。前庭アプローチ床、民俗展示室の床カーペット張替え。玄関鉄部塗り替えなど安全面や清潔面での改善をはかった。

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る結果(担当部局として非常に満足できる結果)
- 4 計画内容をやや上回る結果(担当部局として満足できる結果)
- 3 計画内容どおりの結果(担当部局として妥当と判断する結果)
- 2 計画内容をやや下回る結果(担当部局として不満が残る結果)
- 1 計画内容を下回る結果(担当部局として非常に不満が残る結果)